

岩見沢市立総合病院編集委員会規約

1. 委員長は当病院の院長・副院長・医務局長または診療部長の中から1名を委員会で決定する。
2. 委員は、1. の職に加え、医局の各診療部長の中から選任する。また、自薦・推薦を問わず編集に協力を希望する医局員も加わることができる。
3. 編集協力委員として看護部長、薬剤長、放射線科・臨床検査科・栄養科・臨床工学科・リハビリテーション科の各技師長に加入して頂く。
4. 委員会の開催は年1回程度とするが、委員長が必要と判断した場合は、この限りではない。
5. 事務局は当病院管理課庶務係とする。

【投稿規定】

1. 主著者は、岩見沢市立総合病院の職員もしくは過去に所属していたもの、もしくはその関係者とする。ただし、岩見沢市立総合病院医誌編集委員会（以下、委員会）の承諾を得た場合はこの限りではない。
2. 邦文の原著論文をはじめとし、委員会で承諾した各種原稿を掲載する。
3. 原稿の採否は、委員長の定めた2名以上の委員または委員に準ずる者の査読を経たのち、委員会で決定する。
4. 原稿は、以下の要領に従って作成する。
 - ・ Wordなどの文章作成ソフトを使用し、A4判縦用紙に横書きとし、標準的なフォント（MS明朝、MSゴシックなど）を用いる。紙で提出する場合はB5判横書き原稿用紙を用いる。
 - ・ 論文の長さは、図表を除き、原則として、原著・総説12000字以内、報告8000字以内、短報・その他は3000字以内とする。
 - ・ 口語体とし、常用漢字、新仮名づかいを用いる。
 - ・ 本文中に略語を用いる場合は、一般的に使われているものに限る。その場合、初出の際に省略しない語を記載し、括弧内に略語を示すこと。
 - ・ 原則として、外国人名は原語で、薬品名は一般名で記載すること。
 - ・ 英数字は半角文字を用いること。
 - ・ 数字はアラビア数字を用い、度量衡はSI単位もしくはC.G.S単位を用いる。
例) mm, cm, m, km, µg, g, kg, dL, L, mg/dL, IU/L, °C
ただし、mEq/Lなどのように医療現場で慣習的に用いられているものは用いてもよい。
 - ・ 句読点にはコンマ（,）、ピリオド（.）を用いる。
5. 原稿構成
 - ・ 1ページ目には、題名、著者全員の氏名、各々の著者の所属部署（投稿時のものではなく、論文に関係する仕事をした時のもの）、Corresponding authorの氏名を記載する。
 - ・ 邦文題名は35字以内とし、英数字のある場合には英数字1字を和文1/2文字に換算する。題名、著者名、所属は欧文表記を併記する。
 - ・ 2ページ目には、論文要旨とKey words（1ページ目でも可）を記載する。
 - ・ 論文要旨は400字以内とする。Key wordsは日本語もしくは英語で5つ以内とする。タイトルに含まれないKey wordsで索引として役に立つものを選択し、略語を使用しない。
 - ・ 3ページ目以降に本文、引用文献などを記載する。
 - ・ 図表は本文中に貼付せず、1枚ずつ、PCで作成の場合はWord、ExcelまたはPowerPointファイルに添付、紙の場合はB5判原稿用紙に貼付し、その下に図表番号を記し、必要な説明をつけて提出する。スライド、レントゲン写真そのものは受け付けない。
 - ・ カラー印刷は費用を投稿者負担とする場合もある。
 - ・ 引用文献は引用箇所¹⁾³⁾⁶⁻⁸⁾や^{1,3,6-8)}のように番号の上付きで明示する。引用文献は引用順に末尾に一括して記載する。
6. 引用文献の記載
 - ・ 雑誌の場合：著者名（3名までを記載し、4人目以降は、邦文では「他」、英文では「et

al]とする)。題名、誌名 (Index medicusあるいは医学中央雑誌に従って省略)。巻数：通巻頁の初め－終わり，発行年次

例1) Flokas ME, Detsis M, Alevizakos M, et al. Prevalence of ESBL-producing Enterobacteriaceae in paediatric urinary tract infections: A systematic review and meta-analysis. J Infect. 73: 547-557, 2016

例2) 藤城 尚純, 西村 直子, 鬼頭 周大, 他. 最近7年間の小児上部尿路感染症における起因菌と薬剤感受性. 小児感染免疫 29: 9-15, 2017

・単行本の場合：著者名 (同上)。書名。編者名。発行所，発行地，発行年次

例1) Polspn CJ, Gee DJ, Knight B. The Essentials of Forensic Medicine, 4th ed. Pergamon Press, Oxford, 1985

例2) 加藤英治. 症状でみる子どものプライマリ・ケア. 医学書院, 東京, 2010

・単行本の分担執筆部分の引用の場合：著者名。分担執筆部分の表題。編集者名。書名。版数。分担部分の最初頁－最終頁，発行所，発行地，発行年

例1) Dweck, C.S. The development of ability conceptions. In Wigfield A. Development of achievement motivation. 113-143, Academic Press, Orlando, 2002

例2) 松永英. 日本における遺伝性疾患の頻度. 日暮眞編. 遺伝相談. 小児科 Mook32.

1-11, 金原出版, 東京, 1989

・Webページの場合：著者名 (わかれば)。“Webページの題名”。Webサイトの名称。入手先URL, (参照日付)

7. 校正は2回まで投稿者にて行う。

8. 掲載分に別冊30部を無料贈呈する。それ以上の部数が必要な場合は投稿時に申請し有料とする。

9. 原稿の提出はCD-RもしくはUSBフラッシュメモリ，紙により行う。

10. 原稿の提出，投稿や編集などに関する問い合わせは，岩見沢市立総合病院 医局秘書を通じて，委員長に行うものとする。

11. 発表者は，自己申告によってCOIの状況を開示することについては，原則「日本医学会COI管理ガイドライン (2017年3月)」の基準に従うものとする。

12. 発表者は「ヘルシンキ宣言 (2013年10月)」，「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 (平成29年文部科学省・厚生労働省)」及び「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取り扱いのためのガイダンス (平成29年厚生労働省)」などの指針を念頭に置いて投稿することを期待する。

附則

1. この規定は令和2年1月1日から適用する。

2. 以前の規定は廃止する。